

国際業務の 窓辺から

CLAIR 経験者からの
メッセージ



新たな扉を開けてみよう

覗いてみたら

転機となったのは今から 11 年前。直前の職場が外国人教員の多い大学だったこともあり、外国人と働くことには慣れていました。クリア勤務では初めて経験することも多く、驚きの連続でした。日本各地から集まった同僚や上司と一緒に、多岐に亘る業務をこなす中で、多様な価値観を持つ人たちを相手に仕事をするには視野を広く持つことや自分の考えをしっかりと主張することの大切さなど、多くのことを学ぶことができました。また、県を離れてクリアに勤務し、海外で生活することで、外からの立場で客観的に見るのが自然と身についたように感じます。

違いを楽しむ

ソウル事務所に勤務していた 2010 年～2012 年は韓流ブーム真っ只中で、交流活動が活発に行われていました。担当する姉妹都市交流や JETAA の活動支援を通じて交流の裾野が広がっていくことを目の当たりにし、非常にやりがいを感じました。韓国ではせっかちな方が多く、何事にもスピード感が求められます。その分、日本人から見るとおおざっぱに思える部分もありますが、不具合があれば軌道修正も手早く、臨機応変に対応しています。また、考え方の違いに苦労することも多々ありましたが、順応性の高さや判断の速さなど、見習うべきところも多く、現地での生活に慣れてくると文化や考え方などの「異なること」を楽しむ余裕も生まれ、理解を深めることができました。

次の扉を

帰国後は国際関係や予算・企画、輸出関係など多様な分野を経験し、現在は観光交流課でインバウンド誘客を

福島県商工労働部観光交流局観光交流課 武藤 晶子 担当しています。海外勤務の経験を直接生かすことができる業務ですが、他分野での業務においてもクリアでの経験はとても役立ちました。何よりも、一步踏み出すことで新たな世界が広がる楽しみを知ることができたのが大きな糧になっています。



台湾で教育旅行の魅力を案内



韓国でのイベントで尾瀬トレッキングを PR

プロフィール・ほか

- 現 職：福島県商工労働部観光交流局観光交流課
業務内容：インバウンド誘客業務
- クリア時代の所属
2009 年 4 月～2010 年 3 月 東京本部交流情報部
国際情報課
2010 年 4 月～2012 年 3 月 ソウル事務所